



第58回東中学校卒業式

卒業、誠におめでとうございます。保護者の皆様には、3年間、本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。卒業生94名の新天地での活躍と幸せを願っています。第58回卒業式で式辞として話したことを掲載いたします。

厳しかった冬の寒さも、ようやく和らぎ、桜の開花が待たれる季節となりました。

< 中 略 >

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんに手渡した卒業証書は、中学校卒業の証であると同時に成長の証でもあります。

皆さんは今から3年前、不安と期待を胸に入学してきたことと思います。そして、家族や地域の方々等、多くの人に支えられ、見守られ、心も体も立派に成長し、本日を迎えました。一期一会とも言ふべき出会いであった皆さんの成長を3年間、私も見ることができました。こうして向かい合うと、皆さんの3年間の確かな成長を感じるとともに、真新しい大きめの制服に包まれた入学当初のみなさんの姿を思い出します。

授業、部活動、体育祭、合唱祭。それらへの取組姿勢は、どれも印象深いものでした。体育祭ではリーダーシップを大いに発揮し、体育祭を盛り上げていました。合唱祭では、これぞ最上級生という甲乙つけがたい、気持ちのこもったクラス合唱を披露していました。皆さんの熱意と仲間との協力は、見る者全てに感動を与える学校行事を創り上げ、東中学校の伝統に新たな1ページを加えました。今日まで教育活動を進めてこられたのも皆さんの協力があればこそと思っています。皆さんには感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

皆さんは今日をもって、歴史と伝統ある東中学校を卒業し、自分で選んだ道を歩んでいくこととなります。歩む道は違いますが、東中学校の卒業生であるという誇りを胸に、未来に向けて大きく羽ばたいてください。

さて、卒業は「別れ」ですが、次への「出発」でもあります。その出発にあたり、二つお願いがあります。

一つ目は、「夢や志をもつ」ということです。夢や志をもつと、その達成のために、人は潜在的に意識をそこに向け、意識的に、また無意識に努力し始めます。努力が、いつ報われるかは誰にもわかりません。勉強も、部活動も、仕事も、何度やってもうまくいかないことがあるものです。もうだめだ、限界だ、諦めようと思うことも、きっとあると思います。決して、自分の道を自ら塞いでしまわず、諦めずに挑戦し続ける人間であってください。皆さんの未来には無限の可能性が広がっています。宝くじは買わなければ当たりません。夢や志ももたなければ達成できません。宝くじの当選は運まかせであり、そこに人の努力が介在する余地はありません。しかし、夢や志の達成は、その人の努力によって実現する可能性が高まっていきます。

人生80年として、それを1日24時間に置き換えると、15歳は明け方の4時半になります。これから朝陽を浴び、一日の活動を始めるときです。夢をもつのも、新たに何かを始めるのも、「これから」なのです。東日本大震災で大きな被害を受けた三陸鉄道の復旧を支援しようと市民団体が発売した切符の有効期限は「諦めない限り有効」と書かれていました。朝4時半にいる卒業生の皆さんの夢や志は、「諦めない限り有効」なのです。



二つ目は、「社会の役に立つ」ということです。札幌農学校の初代教頭 クラーク博士の有名な言葉“Boys, be ambitious!”「少年よ、大志を抱け」の後には、「お金や名声という消えゆくものの為ではなく、人間としてどうあるべきか、その道を成し遂げるために、大志を抱け！」と続きます。皆さんも一人の人間として、東日本大震災など人間が経験したことがない自然事象や今なお続く復興等に対して何が出来るか、そして、急速に進む少子高齢化や AI の進展、世界的な気候変動など現在の混沌とした社会やそこに生活する人のために何が出来るかを、真剣に考え、行動できる人間になって欲しいと願っています。日本の未来は、これからの日本を背負って立つ皆さんの双肩にかかっています。

続きまして、保護者の皆様に申し上げます。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。15年間の子育てを振り返ると、立派に成長されたお子様の姿に万感の思いかと存じます。この3年間、微力ではありますが、東中学校教職員一同、精一杯指導してまいりました。その間、保護者の皆様におかれましては本校教育活動に対し、惜しみないご理解とご支援・ご協力をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

< 中 略 >

結びに、歴史と伝統ある東中学校94名の卒業生一人一人のこれからの活躍と幸せを心より祈念し、式辞といたします。

卒業に向けて

3年生は、県公立高等学校入試が終了後、卒業式の練習だけでなく、卒業に向けて、様々な取組をしてきました。

○3月5日（木）奉仕作業

強風の中、校舎内外の清掃などの作業に取り組み、3年間の学び舎への感謝の気持ちを表しました。特に、落ち葉の溜まっていた側溝は、久しぶりに側溝の役目をできるように、普段できないところまで綺麗になりました。ありがとうございました。

○3月10日（火）様々な職業の方から学ぶ（キャリア教育）

有機農家 柳田大地 様、町役場職員 田中 佑 様、和紙職人 久保孝正 様、町観光案内所むすびめ 北澤理沙 様、小川保育園 尾島満矢 様と小林菜菜子 様を迎え、5グループに分かれ、ローテーションで3つの職業について、仕事内容や働く喜び、職業選択の理由などの話を伺いました。中学校卒業後の進路が決定している3年生にとって、将来の職業選択のきっかけになればと思います。

○3月10日（火）3年生に学ぶ会

高校入試を終えたばかりの3年生（各学級6名）が2年生へ自らの入試経験を語り、来年度の進路選択への啓発を行いました。3年生は、饒舌に自らの体験や考えを2年生へ語っていました。鉄は熱いうちに打て！！

○3月12日（木）体育後援会表彰

卒業式の予行終了後、体育後援会会長 山崎政浩 様をはじめ役員の方にお越しいただき、中学校生活3年間で文化的活動・体育的活動で顕著な活躍のあった3年生34名を表彰していただきました。



おめでとうございます

学業善行優良生徒表彰と産業教育振興優良生徒表彰は各学校卒業生1名、体育優良生徒表彰は、各学校卒業生2名表彰されます。

- 学業善行優良生徒表彰 ○○ ○○
- 体育優良生徒表彰 ○○○○○ ○○○○○○
- 産業教育振興優良生徒表彰 ○○ ○○